

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 **小松島市** (都道府県: **徳島県**)
 本事業の担当部局名 **総務部企画政策課**

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	重点メニュー		
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴う結婚支援の取組		
個別事業名	小松島市出会い応援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	30,000 円		
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け)		
	<p><地域における実情と課題> 本市においては、令和元年度に第2期の地方版まち・ひと・しごと総合戦略を策定し、「結婚・出産・子育てに安心して希望を持てる環境づくり」を基本目標としており、令和4年度からの市総合計画においても「子育てしやすいまちづくり」を重点施策に位置づけ、「子育て世代応援プロジェクト」と題し、出会いの創出から子育てまでの各ステージに応じた切れ目ない支援を面的に展開している。 この中でも、結婚支援については、令和2年の婚姻数122件、婚姻率が約3.3と、過去と比べて経年的に低下傾向である(参考:平成28年(婚姻数152件、婚姻率約3.9)(※1)ことにとどまらず、日本全体の婚姻率(約4.2(※2))と比べても低い状況にあり、緊急に対策を講じる必要がある。</p> <p><本個別事業の位置付け> このため、結婚から子育てまでの各段階に応じた切れ目ない支援のうち、結婚につながる出会いの場の創出として、本個別事業を位置づける。</p> <p>(※1)市の婚姻件数は市窓口婚姻届受理件数より算出。市の婚姻率については、各年の9月30日末日現在の人口より算出。 (※2)令和2年10月20日総務省統計局『人口推計—2021年(令和3年)3月報—』の「総人口」及び「令和2年人口動態統計」(厚生労働省)の「人口動態総覧」より算出。</p>		
	(本個別事業における現状と課題)		
	(課題への対応)		
<p>『第16回出生動向基本調査』(2021,国立社会保障・人口問題研究所)によれば、「いずれ結婚するつもり」と考える18~34歳の未婚者は、男女、年齢、生活スタイルの違いを問わず前回(2017)調査時より減少したものの、男81.4%、女性84.3%と一定数存在しており、これは本市においても同様であると推測される。 そこで、出会い応援イベントを実施し、男女の出会いの機会を創出することで、これをきっかけとした婚姻の機運を盛り上げるとともに、婚姻率の低下を抑制する。</p>			

	番号	項目	内容	ステップ アップ	KPI 設定
個別事業の内容 ※(注)3	1	出逢い応援事業	<p>①事前セミナー(1回開催) イベント内容や新型コロナウイルスの感染状況等に応じて、対面もしくはオンラインでセミナーを開催することで、より効果的・効率的なセミナーの企画運営に努め、セミナーで学んだ知識を参加者がイベントで実践することができるようにする。 ※参加予定人数 12人×1回=12人</p> <p>②出逢い応援イベント(1回開催) 市町村よりイベント内容の提案を行い、地域の特色を活かして参加者同士の交流を図ることができるイベントを開催する。イベントの企画にあたっては、結婚支援コンシェルジュによるサポートを受けるものとする。また、開催市町村外からの参加者に対して、市町村の魅力発信及び移住婚促進につなげるため、イベントに地域資源を体験する内容を盛り込む。 ※参加予定人数 12人×1回=12人</p> <p>③個別相談会(1回開催) イベントにあわせてマリッサとくしまのスタッフやサポーターによる相談会を開催することで、普段相談会を実施していない地域に居住している人にも、結婚支援のサポートを行うことができる。 ※参加予定人数 4人×1回=4人</p>		○
	【次年度以降に向けた事業の方向性】 本事業におけるイベント開催事例を増やしていき、県内市町村内の横展開に努める。				
	【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 2 徳島県道路整備課「出会いSPOT創出事業」、香川県「EN-MUSUイベントキャラバン11×宇多津町」				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率		件	1.80 (令和7年)	1.17 (平成29年)
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.41 (平成29年)	
	婚姻件数		件	122 (令和2年)	
	婚姻率			3.3 (令和2年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	<アウトプット>				
	イベント参加者数		人	12	—
	<アウトカム>				
	②出逢い応援事業におけるお引き合わせ成立数		組	1	—
	②出逢い応援事業に参加した結果、友人に薦めたいと思った参加者の割合(満足度)		%	70	—
	②出逢い応援事業に参加した結果、結婚に対する活動に前向きになった参加者の割合(満足度)		%	70	—
	②出逢い応援事業に参加した結果、次もイベントに参加したいと思った参加者の割合(満足度)		%	70	—
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	<p>1 県が全市町村を対象とする連携会議を開催し、県と市町村、市町村間の連携強化を図る。</p> <p>2 県、市町村、マリッサとくしまの3者で連携して、イベントの企画・運営を行う。 <本市の役割>イベント内容の企画・提案、関係機関との連携、広報(HP・広報誌等)、イベント当日の運営</p> <p>【自治体間連携により実施する事業】 徳島県: 少子化対策連携事業～出逢い応援～ 小松島市: 小松島市出会い応援事業</p> <p>【自治体間連携により効果的・効率的になる内容】 市町村からのイベント提案型にすることにより、市町村の魅力発信及び移住促進につなげることができる。 県は、他の婚活イベントとの差別化を図ることができるうえ、市町村と連携することで、県下全域での結婚支援の機運醸成につながることが期待できる。</p>				
	民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8				
	<p>1 民間事業者と連携した好事例があれば、情報共有を行い、効率的な取組に繋げる。</p> <p>2 マリッサとくしまの各種事業を従業員へ周知する「協賛企業・団体」を中心に、独自従業員等に対して、マリッサとくしまの婚活イベントへの参加について、周知・広報の協力を依頼する。</p>				